

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 3 部門第 1 区分
 【発行日】平成23年6月2日(2011.6.2)

【公開番号】特開2011-42575(P2011-42575A)
 【公開日】平成23年3月3日(2011.3.3)
 【年通号数】公開・登録公報2011-009
 【出願番号】特願2010-259847(P2010-259847)
 【国際特許分類】

C 0 4 B 38/00 (2006.01)

【F I】

C 0 4 B 38/00 3 0 1 C

C 0 4 B 38/00 3 0 2 E

【手続補正書】
 【提出日】平成23年4月14日(2011.4.14)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

無機繊維の表面に被覆層が形成されている被覆層形成無機繊維及びバインダーを含有し

、

該無機繊維が、40 における生理食塩水溶解率が 1 % 以上である、 SiO_2 、 CaO 、 MgO 、 Al_2O_3 を含む無機繊維であり、

該被覆層が、リン酸塩、モリブデン化合物又は亜鉛化合物で形成されていて、
被覆層形成無機繊維の 40 における生理食塩水溶解率が 1 % 以上であることを特徴と
する無機繊維質成形体。

【請求項 2】

前記無機繊維が、 SiO_2 を 52 ~ 80 質量 % 含むことを特徴とする請求項 1 記載の無
機繊維質成形体。

【請求項 3】

前記無機繊維が、 CaO と MgO を合わせて 19 ~ 25 質量 % 含むことを特徴とする請
求項 1 又は 2 記載の無機繊維質成形体。

【請求項 4】

前記被覆層形成無機繊維の含有量が、65 ~ 99 . 8 質量 % であることを特徴とする請
求項 1 ~ 3 のいずれか記載の無機繊維質成形体。

【請求項 5】

溶媒に、被覆層形成剤を混合し、次いで、40 における生理食塩水溶解率が 1 % 以上
 である無機繊維及びバインダーを混合し、被覆層形成無機繊維を含有するスラリーを得る
 スラリー製造工程、及び該スラリー中の溶媒を、吸引ろ過し、無機繊維質成形体を得る脱
 水成形工程を有し、

該無機繊維が、40 における生理食塩水溶解率が 1 % 以上である、 SiO_2 、 CaO 、 MgO 、 Al_2O_3 を含む無機繊維であり、

該被覆層形成剤が、リン酸塩、モリブデン化合物又は亜鉛化合物であることを特徴とす
る無機繊維質成形体の製造方法。